

卒業生の進路

就職

令和4年度卒業生

98.1%

内定率

一人あたり **8.9** 社の求人

就職担当より

これまでの東京都立工業高等専門学校（現：本校品川キャンパス）ならびに東京都立航空工業高等専門学校（現：本校荒川キャンパス）に寄せられていた多くの求人に加えて、新たなコースを展開した本校に期待を寄せる企業から幅広い求人が多数寄せられました。

大学とは異なり、高専では実験実習に力を入れていることが企業にも広く認知され、高専卒業生は技術力を持つ人材として引く手あまたです。大学卒と同じフィールドで仕事をしても引けをとらないと高く評価してくれる企業の声も多く聞かれます。

キャリア支援センター（就職支援チーム）では、主に5年生の就職活動をサポートしています。この不況の中でも継続して100%に近い就職率を維持してきた上述の前身校の血を受け継いで、13期生も頑張って就職活動を行いました。

本科の主な就職先（過去3年間）

機械システム工学コース

東海旅客鉄道(株) 旭化成(株) ダイキン工業(株)
日本オース・エレベータ(株) サントリービール(株)

生産システム工学コース

オリンパス(株) 富士電機(株) 三菱電機エンジニアリング(株)
キヤノン(株) 東レ(株)

電気電子工学コース

住友電設(株) NTTコミュニケーションズ(株)
富士電機(株) 東海旅客鉄道(株) アマゾンジャパン(同)

電子情報工学コース

NTT東日本 NTTコミュニケーションズ(株)
NECネットエスアイ(株) KDDIエンジニアリング(株)
アスクル(株)

情報通信工学コース

NTT東日本グループ 東海旅客鉄道(株)
日本電気計器検定所 (株)ロッテ (株)日立ハイシステム21

ロボット工学コース

パナソニック(株)コネクテッドソリューションズ社
(独)国立印刷局 (株)クボタ キヤノン(株)
蛇の目マシン工業(株)

航空宇宙工学コース

三菱重工業(株)及びグループ各社 (株)IHI及びグループ各社
SUBARU グループ (株)JALエンジニアリング
ANA整備系グループ各社

医療福祉工学コース

キヤノンメディカルシステムズ(株)
富士フィルムメディカル(株)
島津メディカルシステムズ(株)
東京電力ホールディングス(株) テルモ(株)

進学

令和4年度卒業生

95人

国公立大学 現役進学者数

進学担当より

高専生には、5年卒業後、大学の3年次（一部は2年次）に編入する道や、本校の専攻科に進学する道が開かれています。毎年、品川キャンパス・荒川キャンパスを合わせて、延べ100名以上の学生が大学編入学・専攻科入学試験に挑戦して、数多く合格しています。入試は推薦入試・学力入試の形式で実施されます。東京都立大学や東京農工大学、電気通信大学、千葉大学などの首都圏の大学をはじめ、全国のほとんどの国公立大学には、高専生を対象とした受入れ枠が設けられています。特に高専からの3年次編入生を主に受け入れ、大学院修士課程までの一貫教育や4年次の長期実務訓練（インターンシップ）が特色の長岡技術科学大学（新潟県）、豊橋技術科学大学（愛知県）の国立技術科学大学は、広く門戸を開いています。編入先は工学部が大部分ですが、志さえあれば理学部など様々な学部に対して編入学制度を利用することもできます。より専門的な勉強を深めるために大学・専攻科へ進学し、学士を目指す学生は4割を占めています。また大学・専攻科へ進んだ学生の半数以上が更に大学院に進学しています。

本科の主な進学先（過去2年間）

東京都立大学 …… 22名	宇都宮大学 …… 2名	工学院大学 …… 4名
長岡技術科学大学 …… 26名	筑波大学 …… 2名	東海大学 …… 2名
豊橋技術科学大学 …… 8名	埼玉大学 …… 1名	慶應義塾大学 …… 1名
電気通信大学 …… 4名	信州大学 …… 1名	埼玉医科大学 …… 1名
千葉大学 …… 5名	大阪大学 …… 1名	明治大学 …… 1名
東京医科歯科大学 …… 1名	岡山大学 …… 1名	立命館大学 …… 1名
東京農工大学 …… 12名	千葉工業大学 …… 3名	
東京海洋大学 …… 2名	日本大学 …… 11名	本校専攻科 …… 78名
北海道大学 …… 1名	中央大学 …… 1名	
室蘭工業大学 …… 3名	東京理科大学 …… 1名	
新潟大学 …… 2名	東京電機大学 …… 3名	

女子学生の主な就職・進学実績（過去2年間）

主な就職企業

東京水道(株) 富士電機(株) NTTコムエンジニアリング(株)
 東洋インキSCホールディングス(株) (株)大崎コンピュータエンジニアリング
 (株)日産オートモーティブテクノロジー チームラボ(株) キヤノン(株) (株)資生堂
 (株)ソラシドエアー GEヘルスケア・ジャパン(株) 東京電力ホールディングス(株)
 (株)ロッテ ANAベースメンテナンステクニクス(株) オリンパス(株) (株)トヨタシステムズ
 新明和工業(株) (株)クボタ (株)JALエンジニアリング 東京ガス(株)
 パナソニックコネクツ(株)

主な進学先

本校専攻科
 東京都立大学
 福島大学
 東京海洋大学
 電気通信大学

全ての就職実績と進学実績はホームページに掲載されています ▶▶▶▶▶▶▶▶



ADMISSION POLICY

本校が求める生徒像は次のとおりです

1

向上心を持ち、
自分の決めた
目標に向けて
粘り強く
努力できる人

2

高専での教育を
受けるのに
ふさわしい
基礎知識・能力を
有している人

3

コミュニケーション
能力を身に付け、
世界を舞台に
活躍したい人

4

ものづくりが
好きで、
実践的技術者に
なりたいと
考えている人

COURSE GUIDE

コース選択制で自分に適した専門分野選び

本校には、社会の多様なニーズや高度化する科学技術に対応した8つのコースが設置されています。工学に対する広い視野を持つと共に、自分の適性に合ったコースを選択できるようコース選択制を採用しています。入学後の1年間は、コース共通混成クラスにより、工学の基礎である機械・電気・情報の各分野を学びます。この経験を基に、自分に適した分野を考え、2年生以降に所属するコースを選択します。



品川
キャンパス



荒川
キャンパス



本科(ものづくり工学科)

1年生	2~5年生
品川キャンパス 荒川キャンパス コース共通混成クラス 選べる8つのコース	機械システム工学コース ナノテクからプラントまで、メカのフルコース
	AIスマート工学コース 情報技術、AIを活用するデジタルなものづくりの実学を学ぶ
	電気電子工学コース 社会を支え地球との共生を実現する技術者
	情報システム工学コース ICTで社会に貢献:次世代ICTリーダーを目指して
	情報通信工学コース 情報通信技術の時代そして未来へ
	ロボット工学コース 今のロボットを学び、未来のロボットを考える
	航空宇宙工学コース 宙(そら)へ 技術の翼で はばたけ!
	医療福祉工学コース 医療・福祉をキーワードに機械・電気電子・情報を総合的に学ぶ

令和3年度より新しい教育プログラムがスタート

本校では、社会のニーズに応え、今後見込まれる都市課題の解決に向けた創造的かつ実践的な教育をより一層推進するため、令和3年4月より、新しい教育プログラムをスタートさせました。

医工連携 教育・研究プロジェクト

東京都が掲げる人生100年時代を実現するためには、健康で豊かな生活を支援するシステムや機器の開発が必要です。当校では、技術面からこれらの開発を支えるために、医学と工学分野の融合・複合を可能にする人材の育成を目指し、以下の3つのプログラムを立ち上げました。

未来工学教育プログラム

荒川キャンパスのコースカリキュラムに加えて、技術潮流に合わせた最先端技術を学ぶ技術者育成プログラムです。現在のテーマは、医工分野で注目されているIoT+AI技術の社会実装です。オブジェクト指向型プログラミングを基本に、データサイエンスや機械学習を学びます。更に、デザイン志向のプロジェクト科目を通して、柔軟な発想力と実践力を身につけます。[対象]3年進級時に応募者から選抜3年生~5年生(各学年12名程度)

医工連携共同研究プログラム

技術者だけでは方向性を見出すことが難しい医療福祉分野において、東京都立大学健康福祉学部と共同で、パラメディカルや医師との連携による問題解決を試みます。医工両者が多様な視点から共同で研究を行うことにより、シナジーを発揮した開発が期待できます。

医工連携ビジネスプログラム

医用機器分野の技術をさらに深めたい技術者や、新たな分野に挑戦した技術者を対象として、実習演習を重視した基礎から学べるビジネスプログラムを開始予定です。医療現場の状況や問題点を把握し、新たな医用機器の製品開発が可能な技術者を育成することを目指します。

医工連携 教育・研究プロジェクト

専攻科

医工連携ビジネスプログラム
リカレント教育による産学共同

医工連携 共同研究
パラメディカルとの課題解決

都立大健康福祉学部

高学年

3~5年生から選抜
計10単位の科目

未来工学教育プログラム
IoT+AI技術の社会実装

情報通信 ロボット 航空宇宙 医療福祉

実践的AI技術
PBL実績

荒川キャンパス、X データサイエンス

情報リテラシー プログラミング基礎 データサイエンス概論

データサイエンス基礎科目

低学年

情報セキュリティ技術者育成プログラム

平成28年度より開始

情報システムは社会基盤を支えるシステムであり、安全・安心を脅かす攻撃から情報システムを守ることが必要不可欠です。しかし、情報セキュリティ人材は不足しており人材の育成が喫緊の課題となっています。本プログラムでは、本科3年生から専攻科2年生までの5年間のプログラムとなります。本科では225時間の演習を通じ、学生は基本的な情報セキュリティに関するスキルを習得します。専攻科では現役エンジニアを客員教員として招聘しています。客員教員の指導の下、学生は1) 情報セキュリティ監査、2) デジタル・フォレンジック、3) ペネトレーションテスト等のスキルを習得します。

[対象] 情報システム工学コースより3年次進級時に志願者の中から選抜3年生~5年生(各学年最大16名)、専攻科情報工学コース(本科情報セキュリティ技術者育成プログラム修了生)

航空技術者育成プログラム

平成28年度より開始

航空輸送量の増大並びに国産航空機製造に伴い関連企業の成長が見込まれる一方で、ベテラン技術者の大量退職により航空技術者の不足があります。航空機の高度化に伴い製造・整備現場業務が質的に変化する中で基礎的な技術力に加え実践的な幅広い知識・技能を習得する本プログラムを開講しています。また新たに産学が連携した教育プログラムが始まります。講義は航空実習館「汐風」で行います。

[対象] 航空宇宙工学コースより2年進級時に志願者の中から選抜2年生~5年生(各学年8名程度)

総務大臣による国家資格の認定

通信業界に限らず、無線従事者を必要とする業務に役立つ資格のうち、本校で所定の単位を取得していれば右記の2つの免許証(国家資格)が卒業時に申請するだけで取得できます。

[対象] 情報通信工学コース(人数限定なし)
[資格] 第二級陸上特殊無線技士
第二級海上特殊無線技士

機械システム工学コース

ナノテクからプラントまで、メカのフルコース



機械工学がいかされている身近な例として、素材から形あるモノを正確にかつ丈夫に創る、耐震性の改善をする、などの技術があります。機械システム工学コースでは、こうしたものづくりの根幹をなす分野である機械工学を基礎から応用まで幅広く学びます。さらに、コンピュータ利用技術など、広い素養を身につけ、それらを融合して新しい最先端分野において活躍できることをめざします。

主に学ぶ科目

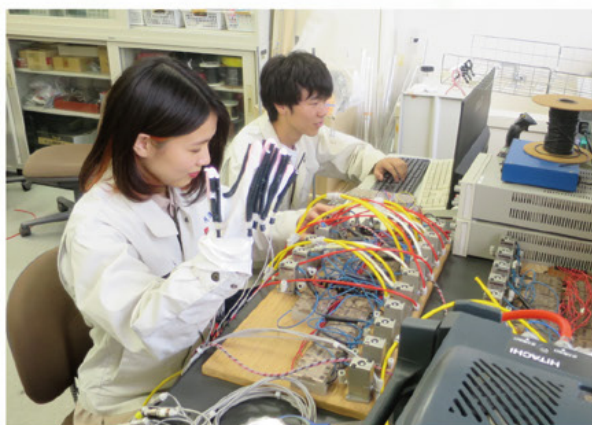
- 2年 基礎材料学、機械設計製図、プログラミング
- 3年 材料力学I、機械加工学I、電気工学、機械システム設計I
- 4年 機械力学、熱力学、ロボット工学
- 5年 流体力学、センサ工学、創造機械製作

主な卒業研究

- 導電性 SiC の油 WEDM 加工面に生成される欠陥の調査
- SUS304 ステンレスパンチングシートのプレス絞り加工
- 自励振動型並列細管熱輸送デバイスの製作と熱輸送特性評価

AIスマート工学コース

情報技術、AIを活用するデジタルなものづくりの実学を学ぶ



電話がスマートフォンへ、時計がスマートウォッチへ変わったように、様々な「もの」がインターネットにつながりスマート化され進化しています。これからの時代はAIやスマート化技術を活用することで、未来都市の「スマート東京」ができるでしょう。

例えば、自動運転について考えてみましょう。車などのモビリティに搭載されたカメラで撮影した映像データがAIへ送られます。AIはその映像データと大量の蓄積データを照合し、最適なモータの動かし方を考え、スマートな運転を実現してくれます。次世代のものづくりは、これまでの技術×AIにあり、個々のニーズ（欲求）に合ったきめ細かなサービスが実現され、人間中心の新しい未来社会が来るでしょう。

AIスマート工学コースでは、AIを活用し、スマート化技術で「もの」をつくる技術者を育成します。そのために、機械、電子工学をベースにデジタルで「もの」を「かたち」にする技術、「もの」同士を「つなげる」技術、「もの」を「動かす」技術、「AI」を「活用」する技術を実際に体験しながら学びます。

主に学ぶ科目

- 2年 プログラミング、マニファクチャリング基礎、AIスマート工学概論、設計製図
- 3年 情報処理、情報システム基礎、電気工学、電子工学、設計工学、工業力学
- 4年 スマート制御、コンピュータネットワーク、材料力学、機械力学
- 5年 データサイエンス、アクチュエータ工学、信号処理、スマートモビリティ工学

電気電子工学コース

社会を支え地球との共生を実現する技術者



生産活動や社会生活に不可欠な、エネルギーと情報。電気電子工学は、これらを支える基盤技術です。資源再利用、超集積化、高知能化などの技術革新に挑戦し続け、地球環境と共生しうる持続可能社会を実現する、これが現代の技術者に求められています。電気電子工学コースでは、そのような技術者育成のため、環境クリーンエネルギー、エレクトロニクス、情報制御を専門教育の三本柱として位置づけています。

主に学ぶ科目

- 2年 電気回路I、電磁気学I、情報処理I
- 3年 電気電子計測、デジタル電子回路I、II、電気機器学I
- 4年 制御工学I、II、パワーエレクトロニクスI、ソフトウェア設計I
- 5年 発電工学I、II、システム工学I、II、信号処理I、II

主な卒業研究

- 不整地における6脚移動ロボットのジャイロセンサを用いた姿勢制御
- 電波環境マップの運用を想定した空間補完と空間圧縮
- 高周波誘導加熱による電磁圧接の容易化に関する研究

情報システム工学コース

ICT で社会に貢献:次世代 ICT リーダを目指して



みなさん、「インターネットが存在しない」世界で現在の生活を維持できるでしょうか?ICT:Information and Communication Technology (情報通信技術)の高度化・普及により、我々は「生活の質向上」を獲得してきました。ICTは、「水道」「ガス」「電気」などと同様に社会基盤の1つとなったのです。今後の持続的な社会の発達のためには、ICTを支える人材の役割はますます重要になってきます。情報システム工学コースでは、企業※と協働し1)高度 ICT アーキテクト (情報基盤を設計・構築・運用できる人材)、2) 高度情報アーキテクト (ビッグデータ等を活用し情報サービスを企画・開発・リリースできる人材)、3) 高度情報セキュリティアーキテクト(情報基盤・サービスの安全・安心を担保できる人材)を育成します。

※ 富士電機 IT ソリューション、ラック、オプティム、シーアイイー、大日本印刷、NEC セキュリティ、ディーゴ、サイバーディフェンス、FFRI セキュリティ、パナソニックホールディングス、ハートビート、ジェイズ・コミュニケーション、ユービーセキュア、セキュアサイクル、ココロ、アライドテレシス、シスコシステムズ、リクルート、フォーティネットジャパン、日本レジストリサービス、エヌ・ティ・ティ・データ先端技術、アルテリア・ネットワークス、セキュアスカイ・テクノロジー、サイバーエージェント、キヤノン IT ソリューションズ (連携協定締結順)

主に学ぶ科目

- 2年 情報システム基礎、ネットワーク基礎、プログラミングI(Python)
- 3年 システムプログラミングI(Rust)、プログラミングII(Python)、データサイエンス
- 4年 エンジニアリングデザインI、クラウド基礎、データベース、確率統計
- 5年 エンジニアリングデザインII、クラウドコンピューティング、機械学習